

令和5年度徳島支部事業実施結果 令和6年度の事業展開について

1. 基盤的保険者機能関係

- ・業務グループ P.2
- ・レセプトグループ P.8

2. 戦略的保険者機能関係

- ・保健グループ P.13
- ・企画総務グループ P.21

令和5年度 徳島支部 重点事業 実施結果一覧

※評価は、KPI(重要業績評価指標)の達成度合いを3段階(◎○△)で表示 ◎:完全達成 ○:概ね達成 △:未達成

	項目	評価	頁	担当グループ
基盤的 保険者 機能	1.サービススタンダード達成率	◎	P3	業務 グループ
	2.現金給付等の申請に係る郵送化率	△	P4	
	3.柔道整復施術療養費の申請に占める、施術箇所3部位以上、かつ月15日以上 <small>6年度 廃止</small> の施術の申請の割合	△	P5	
	4.被扶養者資格の確認対象事業所からの確認書の提出率 <small>6年度 廃止</small>	◎	P6	
	5.社会保険診療報酬支払基金と合算したレセプト点検の査定率	◎	P9	レセプト グループ
	6.協会けんぽの再審査レセプト1件当たりの査定額	◎	P9	
	7.日本年金機構回収分も含めた資格喪失後1か月以内の保険証回収率	△	P10	
	8.返納金債権(資格喪失後受診に係るものに限る。)の回収率 <small>6年度 変更</small>	◎	P11	
戦略的 保険者 機能	9.生活習慣病予防健診実施率(40歳以上)	△	P14	保健 グループ
	10.事業者健診データ取得率	△	P15	
	11.被扶養者の特定健診実施率	△	P16	
	12.被保険者の特定保健指導の実施率	△	P17	
	13.被扶養者の特定保健指導の実施率	△	P18	
	14.受診勧奨後3か月以内に医療機関を受診した者の割合 <small>6年度 変更</small>	△	P19	
	15.ジェネリック医薬品使用割合	△	P22	企画総務 グループ
	16.地域の医療提供体制等への働きかけや医療保険制度に係る意見発信 <small>6年度 廃止</small>	◎	P23	
	17.一般競争入札に占める一者応札の割合	◎	P24	
18.健康宣言事業所数	◎	P25		
19.全被保険者数に占める健康保険委員が委嘱されている事業所の被保険者数の割合	◎	P26		

業務グループ 重点事業 実施結果

基盤的保険者機能関係：業務グループ

1. サービススタンダード達成率			
令和5年度 KPI目標	SSの申請書を受付日から10営業日までに支払う 100%		
令和5年度 主な取組	書類の不備返戻を減らすため、不備返戻の多い項目をピックアップし、本部へ改善要望を上げるとともに、事務担当者等へ算定基礎届説明会や健康保険委員向けYouTubeの配信等を行い自動審査率の向上により、早く支給ができた。		
令和5年度 結果・課題 (全国比較)	100% (全国1位 全国平均99.9%)	最終 評価	◎
	自動審査率向上により支給日数の短縮ができた。更なる広報により不備返戻を減らし受付から支払いまでの日数を短縮する。		
令和6年度 KPI目標	SSの申請書を受付日から10営業日までに支払う 100%		
令和6年度 課題解決の ための取組	不備返戻を減らし自動審査率を向上して受付日から支払いまでの日数を短縮するためには幅広い広報を行う。		
参考 過去実績 全国比較	令和4年度 支部：100% 全国1位- 全国：99.9%		
	令和3年度 支部：100% 全国1位- 全国：99.9%		
	令和2年度 支部：100% 全国1位- 全国：99.5%		
	平成元年度 支部：100% 全国1位- 全国：99.9%		
評議員の皆様へ、 ご意見・ご協力頂きたい ポイント	傷病手当金や出産手当金など、事業主証明欄も大幅に変更しています。 特に、請求期間中の「報酬の受取りの有無」について、ご本人様の申請内容と事業主様証明内容が相違しているケース、また事業主様証明の「年月」記載もれなどで申請書をお返すケースが多くありますので、ご注意願います。		

基盤的保険者機能関係：業務グループ

2.現金給付等の申請に係る郵送化率

令和5年度 K P I 目標	現金給付等の申請に係る郵送化率を96.0%以上とする		
令和5年度 主な取組	退職者が増える時期（12月・3月）に合わせ、退職者が多い事業所と自治体の国民健康保険担当部署へ任継申請セット（任意継続資格取得申出書・料率表・返信用封筒）を送付し、退職後の健康保険加入案内をお願いするとともに郵送提出を求めた。電話等においても申請書の郵送案内を行った。		
令和5年度 結果・課題 (全国比較)	93.3%（全国33位 全国平均95.6%）	最終 評価	△
	支部移転に伴い、来所された方に来訪理由アンケートを実施。理由が、申請書の書き方、早く給付してほしい、制度説明を聞きたい等、一定以上の来訪者がいることが判明。契約駐車場がなくなったことにより郵送化率は上がったが目標は達成できなかった。		
令和6年度 K P I 目標	現金給付等の申請に係る郵送化率を対前年度以上とする		
令和6年度 課題解決の ための取組	<ul style="list-style-type: none"> ・任継申請セットを、11月・2月に事業所や自治体へ送付。 ・引き続き電話等で郵送での申請案内を行う。 ・広報誌等で幅広く広報を行う。 		
参考 過去実績 全国比較	令和4年度 支部：91.9% 全国41位- 全国：95.7%		
	令和3年度 支部：90.1% 全国43位- 全国：95.7%		
	令和2年度 支部：88.0% 全国45位- 全国：94.8%		
	平成元年度 支部：78.7% 全国46位- 全国：91.1%		
評議員の皆様へ、 ご意見・ご協力頂きたい ポイント	一定以上来訪のお客様がおられるので丁寧・親切な対応を行います。		

基盤的保険者機能関係：業務グループ

3. 柔道整復施術療養費の申請に占める、施術箇所3部位以上、かつ月15日以上 of 施術の申請の割合

令和5年度 KPI目標	柔道整復施術療養費の申請に占める、施術箇所3部位以上、かつ月15日以上 of 施術の申請の割合について対前年度以下 (0.47%) とする		
令和5年度 主な取組	施術箇所3部位以上、かつ月15日以上 of 施術の申請者等重点的に患者照会を行った。		
令和5年度 結果・課題 (全国比較)	0.51% (全国15位 全国平均0.84%)	最終 評価	△
	柔整審査委員会で初検日から6ヶ月以上の申請書、初検日から2ヶ月以上経過をして月に20日以上施術のある申請に関する受療先 (施術所) への確認を継続して実施したが目標未達成。ただ、全国順位は1つ上げている		
令和6年度	全国平均で、3年連続して1.00%を下回ったためKPIから削除。		
参考 過去実績 全国比較	令和4年度 支部：0.47% 全国16位- 全国：0.86%		
	令和3年度 支部：0.52% 全国10位- 全国：0.95%		
	令和2年度 支部：0.74% 全国20位- 全国：1.12%		
	平成元年度 支部：0.80% 全国17位- 全国：1.26%		

評議員の皆様へ、
ご意見・ご協力頂きたい
ポイント

従業員や家族の方へ、接骨院等での健康保険使用はケガや急性の腰・肩痛に限られており、慢性的な疲労や肩こりは健康保険は適用されないことの周知をお願いします。

基盤的保険者機能関係：業務グループ

4.被扶養者資格の確認対象事業所からの確認書の提出率

令和5年度 KPI目標	被扶養者資格の確認対象事業所からの確認書の提出率を対前年度以上とする		
令和5年度 主な取組	本部から未提出事業所へ被扶養者状況確認リストを送付前に、支部から提出依頼文書（裏面：FAX申込）を送付。 被扶養者状況確認リストの到着1週間後から電話勧奨を行い、目標達成。		
令和5年度 結果・課題 (全国比較)	94.3% (全国9位 全国平均89.1%)	最終 評価	◎
	事前の提出依頼文書（裏面FAX依頼文書）、本部から送付された圧着はがき到着1週間後に電話勧奨を行った結果目標を上回った。 一方で、昨年引き続き、当該確認をもって「扶養解除」となった割合は、1.47%（全国平均：1.14%）と全国平均より高い傾向。		
令和6年度	マイナンバーを活用し再確認の対象者を絞り出し確認がしやすくなったためKPIから削除。		
参考 過去実績 全国比較	令和4年度 支部：94.1% 全国10位- 全国：92.2%		
	令和3年度 支部：92.3% 全国24位- 全国：91.2%		
	令和2年度 支部：92.4% 全国21位- 全国：91.3%		
	平成元年度 支部：91.2% 全国34位- 全国：91.3%		
評議員の皆様へ、 ご意見・ご協力頂きたい ポイント	マイナンバーを活用し、確認リストへ要同居・別居・収入超過等の表示をし、詳細な確認作業をお願いしております。 引き続き、今年度もよろしくお願いたします。 なお、削除率が全国平均より高い傾向にありますので、異動の事実が発生した場合、その都度、年金機構へ被扶養者異動届の提出をお願いいたします。		

業務グループ：事業総評と今後の事業課題

- 令和5年度KPIは、2/4達成できた。（昨年度：3/4）
昨年度達成した柔整が目標未達成となった。請求件数が年間約3,200件増え3部位15日以上（44件）が増加したことが要因と思われる。
- 自動審査率を向上させるために「記入不備・書類返戻」を減らすための、広報が必要である。
- マイナ保険証の利用により限度額適用認定証の発行が不要になるため幅広い広報が必要である。

レセプトグループ 重点事業 実施結果

基盤的保険者機能関係：レセプトグループ

5. 社会保険診療報酬支払基金と合算したレセプト点検の査定率

6. 協会けんぽの再審査レセプト1件当たりの査定額

令和5年度 KPI目標	①社会保険診療報酬支払基金と合算したレセプト点検の査定率（※）について前年度以上（0.273%）とする （※）査定率＝レセプト点検により査定（減額）した額÷協会けんぽの医療費総額 ②協会けんぽの再審査レセプト1件当たりの査定額を対前年度以上（5,331円）とする		
令和5年度 主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・他支部の点検結果データを分析し、点検効果が高いと思われる事例の点検を強化した。 ・点検員のスキルアップを目的に各種研修会へ参加。（8月、11月）また、支部独自で月次で勉強会を実施。外部委託業者によるレセプト点検研修を8月、2月実施。 ・支払基金での審査傾向等の情報交換を毎月実施。また、原審判定で疑義の出たレセプトについて、再協議することにより査定となった例もあり、引き続き基金と協議する。 		
令和5年度 結果・課題 (全国比較)	① 0.388% (28位) 全国平均…0.422% ② 7,953円 (24位) 全国平均…8,307円	最終 評価	◎
令和6年度 KPI目標	① 査定率…0.145%(対前年度)以上 ② 査定額…7,953円(対前年度)以上 ※R6年度は、レセプト点検査定率について支部単検査定率のみをKPI目標とするよう本部より指示あり。R5年度の支部単検査定率0.145%以上としている。		
令和6年度 課題解決の ための取組	<ul style="list-style-type: none"> ・進捗管理の徹底、点検員のスキルアップ、自動点検の強化、支払基金との連携を図ることで、査定率・査定金額の向上を目指す。 ・外部講師による研修会の開催、本部主催研修会へ参加していく。 		
参考 過去実績 全国比較	①査定率	②査定額	
令和4年度	支部実績…0.273%(40位) 全国平均…0.337%	支部実績…5,331円(38位) 全国平均…7,125円	
令和3年度	支部実績…0.259%(38位) 全国平均…0.332%	支部実績…5,114円(34位) 全国平均…6,330円	
令和2年度	支部実績…0.287%(30位) 全国平均…0.318%	支部実績…6,097円(13位) 全国平均…5,377円	
令和元年度	支部実績…0.287%(32位) 全国平均…0.362%	支部実績…4,557円(23位) 全国平均…4,729円	9

基盤的保険者機能関係：レセプトグループ

7. 日本年金機構回収分も含めた資格喪失後1か月以内の保険証回収率

令和5年度 KPI目標	日本年金機構回収分も含めた資格喪失後1か月以内の保険証回収率を対前年度以上（91.99%）とする		
令和5年度 主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・文書による回収催告及び電話番号判明者への電話勧奨を全件実施した。 ・本部から提供される「保険証未回収事業所データ」を活用し、文書により事業所へ保険証回収の協力要請を行った。 9月…36事業所、3月…31事業所 		
令和5年度 結果・課題 (全国比較)	89.29%(13位) 全国平均…82.10%	最終 評価	△
	全国的に保険証の回収率そのものは低下したが、順位は向上。 保険証回収の広報について、HP・メルマガ等の広報媒体を積極活用し、回収率の向上に努めた。		
令和6年度 KPI目標	保険証回収率…89.29%(対前年度)以上とする		
令和6年度 課題解決の ための取組	<ul style="list-style-type: none"> ・文書・電話回収催告の確実な実施、「保険証未回収事業所データ」を活用した、事業所へ保険証回収の協力要請の実施。 ・年金機構へ資格喪失時の保険証の回収および回収登録の確実な実施について、連携会議等を通して協力要請を行う。 ・協会けんぽの広報手段を積極活用し、退職時の保険証の回収についてアナウンスを実施する。※R6.12月までの取組 		
参考 過去実績 全国比較	令和4年度	支部実績…91.99%(14位)	全国平均…86.27%
	令和3年度	支部実績…91.11%(13位)	全国平均…92.41%
	令和2年度	支部実績…95.68%(7位)	全国平均…92.41%
	令和元年度	支部実績…94.57%(24位)	全国平均…93.04% *元年度のみ、4～1月（10か月）分

評議員の皆様にご意見または、ご協力頂きたいポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・マイナンバー関連の一体法案の成立により、今年度12月にマイナ保険証への切り替えが行われます。 ・今後、全加入者に「資格情報のお知らせ」、マイナ保険証がない方への「資格確認書(最大5年有効)」の発行が行われます。 ・また、現行の保険証も資格喪失等で無効にならない限り、令和7年12月まで有効となります。 ・引き続き、広報等に努めてまいりますので、ご協力をお願い申し上げます。
---------------------------	--

基盤的保険者機能関係：レセプトグループ

8.返納金債権（資格喪失後受診に係るものに限る。）の回収率

令和5年度 KPI目標	返納金債権（資格喪失後受診に係るものに限る。）の回収率を対前年度以上（68.52%）とする		
令和5年度 主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・返納金の振替調整として保険者間調整を積極的に活用。回収率の向上に努めた。(162件_17,847,803円) ・高額債務者に対し、初回催告時に電話勧奨を実施。(138件架電、64件接触、53件納付約束_7,683,517円) ・催告後に納入がない者に対し弁護士名催告実施。(毎月16件) ・返納金が高額な者に対し法的手続きを実施。(7件実施) ・住所不明者に対し、市町村等への住所照会を行うことによる追跡調査の実施。 		
令和5年度 結果・課題 (全国比較)	87.80%(2位) 平均値…53.29%	最終 評価	◎
	保険者間調整の推進、弁護士催告・法的手続き等を着実に実施することで、目標を達成できた。 次年度においても各取組みを着実に実施するものとする。		
令和6年度 KPI目標	債権回収率…86.84%(対前年度)以上とする <small>※R6年度は、返納金回収率(診療報酬返還金(不当)を除く)をKPI目標とするよう本部より指示あり。R5年度の左記の回収率86.84%以上としている。</small>		
令和6年度 課題解決の ための取組	債権の納付期限および納付約束期日の管理を徹底し、確実な回収へつなげるとともに、保険者間調整の積極的な実施及び費用対効果を踏まえた法的手続きの実施により、返納金債権の回収率の向上を図る。		
参考 過去実績 全国比較	令和4年度	支部実績…68.52%(14位)	平均値…54.35%
	令和3年度	支部実績…81.48%(4位)	平均値…55.48%
	令和2年度	支部実績…49.60%(41位)	平均値…53.40%

レセプトグループ：事業総評と今後の事業課題

レセプト内容点検について、コロナ関連のレセプトを中心に点検に取り組んだ結果、支部設立以降、最も高い査定額を出しKPIは達成した。支払基金と合算した査定率の順位も全国第28位と大きく実績を向上することができた。点検員全体の更なるスキルアップ、点検の効率化を図り査定率・査定額の向上を図る。

保険証の回収について、全国的に回収率が落ち込んだが、各種取り組みを通して、全国順位を伸ばすことができた。今年度12月にマイナ保険証への切り替えが予定されているが、引き続き、現行の保険証の回収について着実に取り組みを実施していく。

返納金の回収については、全国順位が2位と好成績を収めることができた。引き続き、保険者間調整の推進、弁護士催告・法的手続き等を着実に実施することで、より効果的な回収を目指す。

保健グループ 重点事業 実施結果

戦略的保険者機能関係：保健グループ

9.生活習慣病予防健診実施率（40歳以上）

令和5年度 KPI目標	生活習慣病予防健診実施率を58.1%以上とする		
令和5年度 主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・検診車による集団健診実施時のDMによる受診勧奨を行う。 ・新規事業所および任意継続被保険者への健診案内を行う。 ・生活習慣病予防健診実施機関に未受診事業所への受診勧奨業務を委託し受診率向上を図る。 ・節目年齢（35歳40歳50歳）の未受診者に対し、DMによる受診勧奨を行う。 ・健診機関が少ない県南地域において実施可能な健診機関へ受託勧奨を行い、受託機関を増やすことで受診機会を増やす。 		
令和5年度 結果・課題 (全国比較)	56.1%（全国38位 全国平均 57.7%） <健診受診者数> 60,725人（対前年+2,899人）	最終 評価	△
	<ul style="list-style-type: none"> ・集団健診受診勧奨DM：年3回 のべ82,844件送付、受診者数516人（104人増） ・新規適用および任意継続加入者への健診案内：事業所 477件 任意継続 2,430件 ・受診勧奨業務委託 受託健診機関 11機関、インセンティブ対象機関 4機関（458人増） ・節目健診受診勧奨DM：9,728件送付 付加健診受診者数2,785人（292人増） ・県南地域の健診機関への受託勧奨の結果、契約締結 1 機関 		
令和6年度 KPI目標	生活習慣病予防健診実施率を58.1%以上とする		
令和6年度 課題解決の ための取組	<ul style="list-style-type: none"> ・検診車による集団健診実施時のDM案内を確実にを行う。 ・生活習慣病予防健診実施機関に未受診事業所への受診勧奨業務を委託する。 ・節目年齢（35歳）の未受診者に健診機会の周知としてDMによる案内を行う。 ・経年的未受診者に対し、ナッジ理論を利用したDMを送付し、健診受診への関心を持たせる。 		
参考 過去実績 全国比較	令和4年度 支部：53.9% 全国40位- 全国：56.4%		
	令和3年度 支部：51.1% 全国39位- 全国：53.6%		
	令和2年度 支部：49.5% 全国39位- 全国：51.0%		
	令和元年度 支部：50.4% 全国39位- 全国：52.3%		
評議員の皆様にご意見・ご協力頂きたいポイント	<p>令和5年度に生活習慣病予防健診の自己負担額が引き下げられ、令和6年度からは付加健診の対象年齢が拡大しております。</p> <p>35歳以上の従業員の方については、生活習慣病予防健診の受診案内についてご協力をお願いします。</p>		

戦略的保険者機能関係：保健グループ

10.事業者健診データ取得率

令和5年度 KPI目標	事業者健診データ取得率を18.7%以上とする		
令和5年度 主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の健診実施月に合わせた提供依頼と未提出事業所の再依頼を行う。 ・徳島労働局及び徳島県と連携を行い通知文書の作成。 ・データ提供の覚書を交わしている健診機関に対し、事業者健診結果データの早期提供にかかるインセンティブを付与し、確実な取得を行う。 		
令和5年度 結果・課題 (全国比較)	10.1% (全国14位 全国平均7.1%) <データ取得件数> 10,893件 (対前年-833件)	最終 評価	△
	<ul style="list-style-type: none"> ・健診結果パンチ委託数：4,556件 ・徳島労働局及び徳島県と連携した通知文書を作成し、年次案内および随時案内に同封実施。 ・未提出事業所の勧奨件数：約480事業所・12,765件 ・データ早期提供 受託健診機関 5機関 インセンティブ該当件数 357件 		
令和6年度 KPI目標	事業者健診データ取得率を10.0%以上とする		
令和6年度 課題解決の ための取組	<ul style="list-style-type: none"> ・事業者健診結果提供勧奨及びパンチ業務を合わせて委託し、確実な勧奨を実施する。 ・徳島労働局及び徳島県と連携した通知文書を作成し、データ提供勧奨を実施する。 ・データ提供の覚書を交わしている健診機関に対し、事業者健診結果データの早期提供にかかるインセンティブを付与し、確実な取得を行う。 		
参考 過去実績 全国比較	令和4年度 支部：10.9% 全国15位- 全国：8.8%		
	令和3年度 支部：12.3% 全国12位- 全国：8.5%		
	令和2年度 支部：15.8% 全国 2位- 全国：8.0%		
	令和元年度 支部：13.7% 全国 3位- 全国：7.6%		
評議員の皆様へ、 ご意見・ご協力頂きたい ポイント	生活習慣病予防健診ではなく事業者健診を受診している場合は、データ提供についてご協力をお願いします。可能であれば、生活習慣病予防健診への切り替えのご検討をお願いします。		

戦略的保険者機能関係：保健グループ

11.被扶養者の特定健診実施率

令和5年度 KPI目標	被扶養者の特定健診実施率を36.7%以上とする		
令和5年度 主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村が行うがん検診との特定健診同時実施のDMを送付する。 ・オプションを追加した無料集団健診を実施する。 ・生活習慣病予防健診の集団健診実施時に、特定健診も同時実施し、対象者にDMを送付する。 		
令和5年度 結果・課題 (全国比較)	27.4% (全国32位 全国平均28.3%) <健診受診者数> 6,587人 (対前年-457人)	最終 評価	△
	<ul style="list-style-type: none"> ・16市町と連携し、対象者の居住地に実施するがん検診との同時実施DMを送付した。受診者数1,027人 (14人増) ・オプションとして骨密度を追加した自己負担無料集団健診を実施 年2回 受診者数 1,783人 (94人減) ・生活習慣病予防健診集団健診と特定健診の同時実施にかかるDMを送付した。受診者数 256人 		
令和6年度 KPI目標	被扶養者の特定健診実施率を30.2%以上とする		
令和6年度 課題解決の ための取組	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村が行うがん検診と特定健診の同時実施にかかるDMを被保険者住所へ送付する。 ・オプションを追加した無料集団健診を実施する。(年2回) ・生活習慣病予防健診の集団健診実施時に被扶養者の特定健診も同時実施し、対象者にDMを送付する。 		
参考 過去実績 全国比較	令和4年度 支部：27.9% 全国27位- 全国：27.7%		
	令和3年度 支部：25.8% 全国28位- 全国：26.2%		
	令和2年度 支部：24.9% 全国14位- 全国：21.3%		
	令和元年度 支部：25.5% 全国24位- 全国：25.5%		
評議員の皆様へ、 ご意見・ご協力頂きたい ポイント	事業主様から、事業所内において従業員の被扶養者についても健診受診推進と保健指導対象となった場合に対応いただけるよう呼びかけをお願いします。		

戦略的保険者機能関係：保健グループ

12.被保険者の特定保健指導の実施率

令和5年度 KPI目標	被保険者の特定保健指導の実施率を38.0%以上とする		
令和5年度 主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・WEB面談の活用により利便性の向上と実施率増加を図る。 ・生活習慣病予防健診受託機関について保健指導委託契約を勧奨し実施機関拡大を図る。 ・外部委託保健指導専門機関の進捗管理を行い実施効果向上を図る。 		
令和5年度 結果・課題 (全国比較)	28.0% (全国13位 全国平均19.8%) <実績評価実施者数> 3,620人 (対前年-155人)	最終 評価	△
	<ul style="list-style-type: none"> ・WEB面談による特定保健指導の実施：4事業所 19人 (10事業所減、220人減) ・契約勧奨健診機関数：1件 (契約不可(理由：多忙)) ・外部委託保健指導専門機関による保健指導実施件数：初回面談 35件 実績評価 4件 (継続指導中) 		
令和6年度 KPI目標	被保険者の特定保健指導の実施率を32.6%以上とする		
令和6年度 課題解決の ための取組	<ul style="list-style-type: none"> ・外部委託保健指導専門機関の進捗管理を行い積極的に活用し、実施数の増加を図る。 ・訪問受け入れの難しい事業所に対し、WEB面談による特定保健指導を実施する。 ・アウトソースを利用し、対象者への利用案内を確実にを行う。 		
参考 過去実績 全国比較	令和4年度 支部：28.9% 全国 8位- 全国：18.2%		
	令和3年度 支部：30.9% 全国 7位- 全国：18.2%		
	令和2年度 支部：22.8% 全国14位- 全国：15.5%		
	令和元年度 支部：29.7% 全国 6位- 全国：18.0%		
評議員の皆様へ、 ご意見・ご協力頂きたい ポイント	特定保健指導の案内が届いた際には、日程調整や指導場所の確保など、ご協力いただけますようお願いいたします。		

戦略的保険者機能関係：保健グループ

13.被扶養者の特定保健指導の実施率

令和5年度 KPI目標	被扶養者の特定保健指導の実施率を18.8%以上とする		
令和5年度 主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・集団健診時に、特定保健指導を当日実施できる健診機関を拡大する。 ・委託健診機関が集団健診時にスムーズに指導を実施できるよう支援を行う。 ・健診機関と連携をとり、集団健診時に保健指導者を派遣する等柔軟に対応できる体制をつくる。 		
令和5年度 結果・課題 (全国比較)	15.1% (全国26位 全国平均15.6%) <実績評価実施者数> 91人 (対前年-37人)	最終 評価	△
	<ul style="list-style-type: none"> ・集団健診受託健診機関に、特定保健指導の当日実施を打診した。 ・健診機関と連携し、必要であれば保健指導者を派遣する体制を構築した。 		
令和6年度 KPI目標	被扶養者の特定保健指導の実施率を22.7%以上とする		
令和6年度 課題解決の ための取組	<ul style="list-style-type: none"> ・集団健診実施健診機関に、当日特定保健指導の実施を委託する。 ・集団健診実施時に、支部から保健師を派遣して特定保健指導を実施する。(健診機関が実施できない場合) ・来所による特定保健指導を実施する。 		
参考 過去実績 全国比較	令和4年度 支部：19.8% 全国17位- 全国：15.5%		
	令和3年度 支部：13.9% 全国24位- 全国：12.8%		
	令和2年度 支部：15.4% 全国15位- 全国：13.1%		
	令和元年度 支部：10.2% 全国23位- 全国：11.8%		
評議員の皆様へ、 ご意見・ご協力頂きたい ポイント	事業主様から、事業所内において従業員の被扶養者についても健診受診推進と保健指導対象となった場合に対応いただけるよう呼びかけをお願いします。		

戦略的保険者機能関係：保健グループ

14. 受診勧奨後3か月以内に医療機関を受診した者の割合

令和5年度 KPI目標	受診勧奨後、3か月以内に医療機関を受診した者の割合を13.1%以上とする		
令和5年度 主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・血圧・血糖高値者への電話勧奨外部委託を実施する。併せて、10月より、脂質（LDLコレステロール）の高値者へも勧奨を実施する。 ・生活習慣病予防健診受託健診機関に対し、自院健診後に文書および電話による受診勧奨を委託する。 ・CKD予備群への受診勧奨を行う。・メタボリックシンドローム予備群への情報提供を行う。 ・糖尿病治療中断者に対し、文書による受診勧奨を行う。 		
令和5年度 結果・課題 (全国比較)	7.16%（全国 46位 全国平均 9.15%）	最終 評価	△
	<ul style="list-style-type: none"> ・電話勧奨外部委託 委託件数：800件 ・健診機関に対する二次勧奨域者への受診勧奨業務委託 委託健診機関数：8機関 受診勧奨数：72件 ・CKD予備群への文書による受診勧奨 勧奨件数：352件 ・メタボリックシンドローム予備群への情報提供 提供件数：1,490件 		
令和6年度 KPI目標	健診受診月から10か月以内に医療機関を受診した者の割合を対前年度以上とする ※令和6年度より変更		
令和6年度 課題解決の ための取組	<ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣病予防健診受託健診機関に対し、自院健診後に文書および電話による受診勧奨を委託する。 ・直営保健師による二次勧奨域者への電話または文書による受診勧奨を実施する。 ・CKD予備群への受診勧奨を実施する。 ・メタボリックシンドローム予備群への文書による情報提供を実施する。 		
参考 過去実績 全国比較	令和4年度 支部： 9.9% 全国24位- 全国： 9.9%		
	令和3年度 支部： 8.4% 全国44位- 全国： 10.5%		
	令和2年度 支部： 10.5% 全国16位- 全国： 10.1%		
	令和元年度 支部： 9.6% 全国39位- 全国： 10.5%		
評議員の皆様へ、 ご意見・ご協力頂きたい ポイント	健診結果が要治療・要精密検査であった従業員の方には早期に医療機関へ受診するよう勧奨をお願いします。		

保健グループ：事業総評と今後の事業課題

＜健診＞生活習慣病予防健診の受診率は増加したが、事業者健診結果データ取得率、被扶養者の特定健診受診率はやや低下した。

全健診実施率計：59.1%（全国36位）

＜保健指導＞初回面談実施件数の減少により、実績評価実施者数が伸びず、実施率が低下した。

全指導実施率計：27.4%（全国13位）

＜重症化予防＞勧奨委託事業が、一時中断となった影響もあり受診勧奨後受診率は前年より約3%低下し、全国平均を下回る結果となった。

今年度について、健診は、引き続き更なる保健事業の充実にかかる様々な広報を行うことによる加入者への周知、集団健診事業等の着実な実施、指導は、委託機関の拡大と保健指導専門機関の積極的な活用の実施、重症化予防は、直営保健師による電話受診勧奨の実施を基本として、効率・効果的に事業推進し目標達成を目指す。

企画総務グループ 重点事業 実施結果

戦略的保険者機能関係：企画総務グループ

15.ジェネリック医薬品使用割合

令和5年度 KPI目標	ジェネリック医薬品使用割合※を年度末時点で80%以上とする ※医科・DPC・歯科・調剤		
令和5年度 主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・納入告知書同封チラシでの情報提供（毎月） ・保険者協議会による新聞段広告（5月） ・分析結果に基づく医療機関と薬局への訪問勧奨（6・7月） ・軽減額通知の発送（8・9・2月） ・支部独自通知の発送（10・3月） ・とくしま病院・健康ガイドへの広告掲載（12月） 		
令和5年度 結果・課題 (全国比較)	78.5%（全国47位 全国平均83.6% 令和6年3月診療分）	最終 評価	△
	<ul style="list-style-type: none"> ・支部独自通知対象者の方が切替率が高く、再通知が効果的であることがわかった。 ・令和4年度から引き続き供給量不足の影響から、医療機関・薬局への積極的なアプローチが困難であった。 		
令和6年度 KPI目標	ジェネリック医薬品使用割合※を年度末時点で80%以上とする ※医科・DPC・歯科・調剤		
令和6年度 課題解決の ための取組	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度から引き続き、軽減額通知後の再通知を実施する。（9・10月、年齢階級別発送） ・本部提供の分析ツールを活用し、関係機関と協力して訪問勧奨を行う。 ・WEB広告を活用し、ターゲットを絞って情報提供を行う。 		
参考 過去実績 全国比較	令和4年度（令和5年3月診療分）	徳島支部：75.8%	全国47位- 全国：81.7%
	令和3年度（令和4年3月診療分）	徳島支部：73.8%	全国47位- 全国：80.4%
	令和2年度（令和3年3月診療分）	徳島支部：73.8%	全国47位- 全国：80.4%
	令和元年度（令和2年3月診療分）	徳島支部：70.3%	全国47位- 全国：78.7%
評議員の皆様へ、 ご意見・ご協力頂きたい ポイント	軽減額通知後の再通知には、徳島支部独自の情報を掲載することになりますが、切替率向上のためにどういった訴求を行うべきでしょうか。		

戦略的保険者機能関係：企画総務グループ

17. 一般競争入札に占める一者応札の割合

令和5年度 KPI目標	一般競争入札に占める一者応札案件の割合について、20%以下とする		
令和5年度 主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・過去の入札参加事跡を参考に、協会から業者へ積極的に応札に向けた声掛けを行った。 ・他支部で同様の調達案件を行った際に入札参加した業者へ、入札案内を行った。 ・過去の情報を参照し、他グループへ調達起案の早期提出を促した。 		
令和5年度 結果・課題 (全国比較)	0% (一般競争入札6件中、一者応札0件)	最終 評価	◎
	積極的に業者に声掛けを行った結果、一者応札を発生させなかった。		
令和6年度 KPI目標	一般競争入札に占める一者応札案件の割合について、15%以下とする		
令和6年度 課題解決の ための取組	引き続き、全国の入札状況を注視しつつ、業者への声掛けや、十分な公告期間、参加しやすい仕様等への見直しを行い、複数業者の入札を図る。		
参考 過去実績 全国比較	令和4年度	25.0%	(全国7位)
	令和3年度	14.3%	(全国33位)
	令和2年度	12.5%	(全国27位)
	令和元年度	20.0%	(全国18位)
評議員の皆様へ、 ご意見・ご協力頂きたい ポイント	入札案件につきましては、徳島支部HPの「調達情報」に掲載されておりますので、団体の会報や会議の場で周知にご協力いただきますようお願いいたします。		

戦略的保険者機能関係：企画総務グループ

18.健康宣言事業所数

令和5年度 KPI目標	健康宣言事業所数を660事業所以上とする		
令和5年度 主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・広報会議にて勧奨案を適宜検討し、年4回勧奨通知を発送した。 ・宣言事業所に対してインタビューを行い、好事例集を作成し、勧奨時に活用した。 ・宣言事業所に対するフォローを充実させた。(健康講座・支部独自情報発信・メンタルヘルスセミナー・つくしま健康事業所サポートの充実等) ・経済団体主催の研修会に講師として参加した。 		
令和5年度 結果・課題 (全国比較)	宣言事業所数：707事業所 (KPI達成率107.1%) ※前年より103社増加	最終 評価	◎
	<p>宣言事業所数は前年+103社と、KPI目標を上回る結果となった。主なエントリー契機は、年4回の文書勧奨(81社エントリー)と、連携協定先である生命保険会社の勧奨(17社エントリー)によるものであり、この2点には令和6年度も一定の効果が期待できる。</p> <p>一方で、文書勧奨は年間5,081社送付のうち、81社エントリー=ヒット率1.6%と芳しくなく、勧奨方法についてR6年度に見直しをすすめる。</p>		
令和6年度 KPI目標	健康宣言事業所数を870事業所以上とする		
令和6年度 課題解決の ための取組	<ul style="list-style-type: none"> ・「文書勧奨によるヒット率向上」に向け、他支部の取組事例も参考にしながら、様式等の見直しを行い、属性(業態別・規模別等)ごとに効率的な文書勧奨を実施する。(年4回) ・連携協定先に対しては、訪問等による積極的な情報提供を足掛かりに密接な関係構築・連携事業実施等を図る。 		
参考 過去実績 全国比較	令和4年度	604事業所(月500件程度、市町村ごとに文書勧奨を実施)	
	令和3年度	462事業所(納入告知書同封チラシ等の広報紙内で勧奨、訪問・電話勧奨)	
	令和2年度	348事業所(主に連携協定締結の保険会社による紹介、広報紙)	
	令和元年度	226事業所(主に健保委員への勧奨、連携協定締結の保険会社による紹介)	
評議員の皆様へ、 ご意見・ご協力頂きたい ポイント	<p>宣言後のアフターフォローに関して、徳島県内の中小企業様が「より積極的に健康づくりに取り組みたい」と思えるツール・手法等に苦慮しており、ご助言いただければ幸いです。</p>		

基盤的保険者機能関係：企画総務グループ

19.全被保険者数に占める健康保険委員が委嘱されている事業所の被保険者数の割合			
令和5年度 KPI目標	全被保険者数に占める健康保険委員が委嘱されている事業所の被保険者数の割合を58.3%以上とする		
令和5年度 主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・新規適用事業所に対する文書勧奨の実施（毎月・319事業所） ・健康宣言エントリーの勧奨と併せた文書勧奨の実施（年4回・5,689事業所） ・連携協定に基づく生命保険会社による訪問勧奨 		
令和5年度 結果・課題 (全国比較)	59.50%（全国18位 全国平均52.64%）	最終 評価	◎
	事業所リスト（支部内の全事業所のデータをエクセルで一元管理し、規模別、業態別、健保委員委嘱有無等でフィルターをかけた勧奨が可能）の整備により、勧奨活動の効率化を図った。 ※委嘱事業所数：R4年度1,619→R5年度1,685		
令和6年度 KPI目標	<ul style="list-style-type: none"> ・全被保険者数に占める健康保険委員が委嘱されている事業所の被保険者数の割合を59.53%以上とする ・健康保険委員の委嘱事業所数を1,685事業所以上とする 		
令和6年度 課題解決の ための取組	<ul style="list-style-type: none"> ・健康保険委員になることのメリットを感じていただくため、支部独自チラシ（分析結果や上手な医療のかかり方等を掲載）を作成し、積極的に情報提供を行う。 ・事業所についての情報をまとめた事業所リストを活用し、規模や地域を絞った形で効率的に委嘱勧奨を行う。 		
参考 過去実績 全国比較	令和4年度	支部：58.75%	全国16位- 全国：50.82%
	令和3年度	支部：58.30%	全国15位- 全国：47.63%
	令和2年度	支部：56.15%	全国15位- 全国：45.16%
	令和元年度	支部：54.84%	全国11位- 全国：42.26%
評議員の皆様へ、 ご意見・ご協力頂きたい ポイント	中・小規模事業所に対して、健康保険委員の委嘱拡大を行うためには、こういったアプローチをしていく必要があるのか、また、こういったメリットがあれば委嘱いただけるのかアドバイスをお願いします。		

企画総務グループ：事業総評と今後の事業課題

- ・健康宣言事業所数の拡大に向けて、文書勸奨や経済団体の研修会に講師として参加しアピールしたが、前年度ほど伸びなかった。

(R4年度+142事業所・R5年度+103事業所)

今年度は、数字を伸ばしている他支部の好事例（申請書や封筒のレイアウト等を変更）を参考に、宣言勸奨と健康保険委員の委嘱勸奨（事業所リストを活用）を行っていく。

また、宣言後の健康づくりの質を高めるためのフォローアップ

（セミナーや健康づくり講座の開催・好事例集の配布等）にも注力していきたい。

- ・ジェネリック医薬品使用割合については、本部と連携を図りながら、対象を絞った形での通知事業や医療機関訪問を行い、80%まであと一歩というところまでできている。

徳島支部の現状や、R6年10月からスタートする「患者の特別負担」について、WEB広告等を活用して積極的に情報発信を行い、加入者の行動変容を促す。

徳島支部事業進捗状況 (KPI等)

KPI等項目内容		KPIの推移													直近 現状評価		
		年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計		
業 務	サービススタンダード達成率 (申請受付から支給までの標準期間：10日間)	R4	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	◎目標達成見込
		R5	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
		R6	100.0	100.0	100.0											100.0	
	現金給付等の申請に係る郵送化率	R1	75.6	79.0	79.0	78.7	77.7	78.4	79.4	80.2	78.0	79.1	80.6	78.7	78.7	88.0	○前年並みに推移
		R2	79.9	86.8	86.7	85.0	89.2	89.9	89.7	90.3	89.2	90.3	89.8	89.7	88.0		
		R3	87.5	91.8	91.0	91.6	90.2	90.2	89.7	89.5	90.8	90.4	90.0	88.9	90.1		
R4		87.0	88.7	89.3	89.3	90.8	91.6	94.9	94.6	94.9	93.4	94.0	93.8	91.9			
R5		93.1	92.8	93.1	93.6	93.4	94.2	94.1	92.4	94.0	93.3	93.2	92.5	93.3			
R6		92.1	93.4	92.0										92.5			
レセ プト	協会けんぽのレセプト点検の査定率	R4	0.081	0.081	0.082	0.079	0.078	0.070	0.074	0.071	0.070	0.068	0.066	0.070	0.070	×目標未達(対応要検討)	
		R5	0.112	0.084	0.122	0.130	0.149	0.154	0.153	0.153	0.156	0.153	0.149	0.145	0.145		
		R6	0.084	0.081												0.081	
	協会けんぽの再審査レセプト1件当たりの査定額	R4	4,966	6,177	6,012	5,948	6,114	5,594	5,951	5,714	5,573	5,416	5,293	5,331	5,331	▲対応要検討	
		R5	5,556	5,341	4,717	5,549	6,760	7,034	7,344	7,651	8,018	7,878	7,975	7,953	7,953		
		R6	6,212	6,080											6,080		
日本年金機構回収分も含めた資格喪失後1か月以内の保険証回収率 ※R6.12まで	R4	93.50	93.11	92.34	92.28	91.89	91.33	93.31	93.06	92.87	92.57	92.33	91.99	91.99	◎目標達成見込 (計画通り)		
	R5	92.24	91.38	90.58	90.62	90.22	89.32	90.01	89.93	89.65	89.46	89.39	89.29	89.29			
	R6	93.05	90.08											90.08			
返納金回収率(診療報酬返還金(不当)を除く)の回収率	R4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	75.20	75.20	○前年並みに推移		
	R5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	86.84	86.84			
	R6	14.37	31.54											31.54			
保 健	生活習慣病予防健診実施率 (40歳以上)	R4	3.7%	8.6%	14.2%	18.8%	22.2%	26.7%	31.6%	36.5%	41.2%	44.8%	49.3%	53.9%	53.9%	○前年並みに推移	
		R5	4.0%	8.9%	14.4%	19.2%	22.5%	27.3%	32.7%	37.8%	42.9%	46.8%	51.5%	56.1%	56.1%		
		R6	2.8%												2.8%		
	事業者健診データ取得率	R4	1.0%	1.5%	2.2%	3.2%	4.4%	5.2%	6.1%	7.0%	7.9%	9.1%	10.2%	10.9%	10.9%	▲対応要検討	
		R5	1.0%	1.0%	2.4%	3.3%	4.3%	5.0%	5.5%	6.7%	7.3%	7.5%	9.3%	10.0%	10.0%		
		R6	0.0%	0.0%											0.0%		
	被扶養者の特定健診実施率	R4	1.0%	2.0%	3.4%	5.3%	7.2%	11.4%	15.0%	17.4%	20.3%	22.3%	24.9%	27.9%	27.9%	○前年並みに推移	
		R5	1.0%	1.9%	3.2%	4.9%	6.7%	9.6%	13.5%	16.2%	18.4%	20.7%	23.7%	27.0%	27.0%		
		R6	0.9%	1.8%											1.8%		
	被保険者の特定保健指導の実施率	R4	2.7%	4.9%	7.8%	9.8%	11.7%	13.9%	16.4%	19.1%	21.7%	24.3%	26.7%	28.9%	28.9%	▲対応要検討	
		R5	2.3%	4.7%	7.1%	9.2%	12.3%	14.6%	17.4%	19.9%	23.0%	25.9%	28.6%	28.5%	28.5%		
		R6															
被扶養者の特定保健指導の実施率	R4	8.1%	9.1%	9.9%	10.4%	14.4%	16.0%	16.1%	16.1%	16.3%	16.3%	16.6%	19.8%	19.8%	▲対応要検討		
	R5	2.6%	2.8%	3.3%	4.3%	5.7%	8.0%	8.5%	8.5%	8.6%	8.9%	9.2%	10.6%	10.6%			
	R6	3.5%	5.8%											5.8%			
健診受診月から10か月以内に医療機関を受診した者の割合 (5年度までの項目内容) 受診勧奨後3か月以内に医療機関を受診した者の割合	R4	9.9%	11.0%	12.0%	11.5%	11.5%	10.5%	10.8%	11.1%	10.5%	10.1%	9.9%	9.9%	9.85%	○前年並みに推移		
	R5	8.5%	9.0%	7.7%	7.5%	7.4%	7.1%	7.1%	7.4%	7.3%	7.3%	7.3%	7.2%	7.16%			
	R6	34.8%	31.8%											31.80%			

徳島支部事業進捗状況 (KPI等)

KPI等項目内容	KPIの推移													直近 現状評価	
	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計	
ジェネリック医薬品使用割合 ※医科、DPC、調剤、歯科における使用割合	R4	73.5	73.7	73.6	73.4	73.8	73.8	74.4	75.1	75.7	75.2	75.5	75.8	75.8%	×目標未達
	R5	76.0	76.3	76.4	76.2	76.4	76.5	76.8	77.1	77.4	77.4	78.7		78.7%	
	R6														
一般競争入札に占める一者応札の割合 ※契約日ベース	R4	0/1	0/1	0/0	1/2	1/2	1/2	0/1	0/1	0/0	0/2	0/0	0/0	25.0%	◎目標達成見込 (計画通り)
	R5	0/1	0/2	0/0	0/0	0/0	0/0	0/2	0/0	0/0	0/0	0/1	0/0	0.0%	
	R6	0/1	0/1	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0	0.0%	
健康宣言事業所数	R4	7	12	19	35	24	5	5	6	10	5	3	11	142	◎目標達成見込 (計画通り)
	R5	8	36	4	3	27	4	1	5	-1	1	14	1	103	
	R6	-2	-3	1										-4	
	R4	469	481	500	535	559	564	569	575	585	590	593	604	604	
	R5	612	648	652	655	682	686	687	692	691	692	706	707	707	
	R6	705	702	703											
健康保険委員の委嘱事業所数	R4		3	12	36	53	7	8	28	134	47	10	11	349	◎目標達成見込 (計画通り)
	R5	9	18	9	12	8	4	1	2	0	0	3	0	66	
	R6	0	83	5										88	
	R4	1,270	1,273	1,285	1,321	1,374	1,381	1,389	1,417	1,551	1,598	1,608	1,619	1,619	
	R5	1,628	1,646	1,655	1,667	1,675	1,679	1,680	1,682	1,682	1,682	1,685	1,685	1,685	
	R6	1,685	1,768	1,773											
健康保険委員の委嘱委員数	R4	11	6	13	41	57	8	10	31	138	54	10	13	392	◎目標達成見込 (計画通り)
	R5	9	25	11	14	10	8	2	2	2	0	12	3	98	
	R6	10	5	-10										5	
	R4	1,444	1,450	1,463	1,504	1,561	1,569	1,579	1,610	1,748	1,802	1,812	1,825	1,825	
	R5	1,834	1,859	1,870	1,884	1,894	1,902	1,904	1,906	1,908	1,908	1,920	1,923	1,923	
	R6	1,933	1,938	1,928											
全被保険者数に占める健康保険委員が委嘱されている事業所の被保険者数の割合	R4			58.27			55.23			58.13			58.75	58.75	◎目標達成見込
	R5			59.08			59.53			59.48			59.50	59.50	
	R6													0.00	

企画
総務

令和5年度支部保険者機能強化予算（執行実績）

支部医療費適正化等予算

（単位：千円）

分野	区分	予算額	執行額	執行率
医療費適正化対策経費	企画部門	4,256	1,636	38.4%
	業務部門	0	0	0.0%
医療費適正化対策経費計		4,256	1,636	38.4%
広報・意見発信経費	紙媒体による広報	4,361	817	18.7%
	その他の広報	655	275	41.9%
広報・意見発信経費計		5,016	1,092	21.8%
合計		9,272	2,728	29.4%

支部保健事業予算

分野	区分	予算額	執行額	執行率
健診経費	健診実施機関実地指導旅費	0	47	100.0%
	事業者健診の結果データの取得	4,156	2,127	51.2%
	集団健診	7,837	3,739	47.7%
	健診推進経費	2,882	563	19.5%
	健診推進経費	2,713	838	30.9%
健診経費計		17,588	7,314	41.6%
保健指導経費	中間評価時の血液検査費	99	56	56.7%
	医師謝金	48	0	0.0%
	保健指導用パンフレット作成等経費	250	132	52.9%
	保健指導用事務用品費（測定用機器類等）	150	108	72.2%
	保健指導等図書購入費	55	44	80.1%
	公民館等における特定保健指導	88	0	0.0%
	保健指導推進経費	429	120	28.0%
	保健指導利用勸奨経費	272	376	138.3%
保健指導経費計		1,391	837	60.2%
重症化予防事業経費	未治療者受診勸奨	1,595	922	57.8%
	重症化予防対策	2,288	134	5.8%
重症化予防事業経費計		3,883	1,056	27.2%
コラボヘルス事業経費	コラボヘルス事業	3,968	2,088	52.6%
コラボヘルス事業経費計		3,968	2,088	52.6%
その他の経費		0	0	0.0%
その他の経費計		0	0	0.0%
合計		26,830	11,295	42.1%